

ダブル発電

「ダブル発電」とは、エネファーム等の自家発電設備と太陽光発電(10kW未満)の双方を設置したもので、固定価格買取制度の設備認定申請の発電設備区分では、自家発電併設型に該当します。

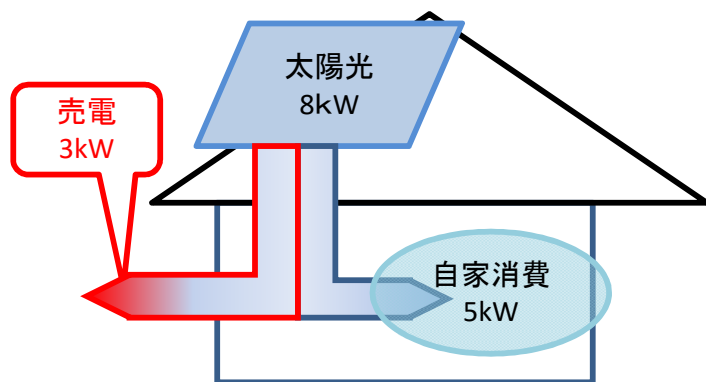
ダブル発電では自家発電設備で発電された電気が自家消費されるので、太陽光発電単独に比べて余剰電力が増加します(押し上げ効果)。これをならすために、ダブル発電の買取価格は、太陽光発電単独よりも低く設定されていましたが、2019年度より同一価格になりました。

ダブル発電は電力買取制度上の用語です。

関連用語

- 分散型電源
- 太陽光発電
- 燃料電池
- ガスエンジン コージェネ
- 風力発電
- 二次電池 (蓄電池)

太陽光発電のみ



ダブル発電

